

平成25年度鳴門市行政評価 第1回外部評価委員会

開催日時 平成25年7月8日(月) 午後2時～午後3時

開催場所 市役所本庁舎3階会議室

出席者 計13名

外部評価委員【石田委員、木村委員、玉有委員、福島委員、坂田委員、八木委員】
鳴門市7名【泉市長、他事務局6名】

次 第

- 1 開会
- 2 委嘱状の交付
- 3 市長挨拶
- 4 議事
 - ①平成25年度鳴門市行政評価の実施について
 - ②平成25年度鳴門市行政評価外部評価委員会の開催について
 - ③外部評価委員会評価対象事業選定について
 - ④その他
- 5 閉会

委員会概要

- 1 開会、委員への委嘱後、委員の中から、市長が委員長を指名した。
- 2 市長挨拶後、各委員及び事務局が自己紹介を行った。
- 3 議題①、②について、事務局が資料2,3を説明し、それぞれの審議を行った。
- 4 議事③について、事務局が資料4,5を説明し、審議を行った。

配布資料

- 資料1 鳴門市行政評価外部評価委員会 委員名簿
- 資料2 鳴門市行政評価の実施について
- 資料3 鳴門市行政評価外部評価委員会の開催について
- 資料4 市民評価員募集チラシ及び外部評価対象事業
- 資料5 外部評価対象事業の選定について(別紙1)

参考資料 平成24年度外部評価対象事業評価結果反映状況調

【議事】

委員長

議題①平成25年度鳴門市行政評価の実施について、②平成25年度鳴門市行政評価外部評価委員会の開催について、平成24年度行政評価結果反映状況調について説明を依頼する。

事務局

◆◆資料2,3に沿って説明◆◆

委員長

今、事務局から、平成25年度鳴門市行政評価の実施の要領について、また、評価委員会の日程等開催の要領について、そして補足参考として、平成24年度の行政評価の結果がどのように反映されたかの状況の一覧表について説明があったが、何か意見はあるか。

委員長

平成24年度は、8つの事業を外部評価の対象としていたのか。

事務局

2日間に分けて8事業の評価を行った。

委員長

1日4つずつ、1事業につき40分で評価を行ったのか。

事務局

そのとおり。

委員長

今年は、10分延長して1事業50分で評価を行うのは、事業を少し絞って、十分質疑や意見交換もできるようにするためと思う。

特に、先ほどの事務局の説明などについて委員各位においては何か意見はないか。

委員長

特に質疑・意見等がないのであれば、議題③外部評価対象事業の選定について、事務局からの説明を依頼する。

事務局

◆◆資料4, 5 (別紙1) に沿って説明◆◆

委員長

今年度の外部評価委員会の評価対象事業の選定については、市民からの投票によって外部評価の対象事業の選定に関与するという初めての試みで、その結果として、資料18ページからの一覧表にあるように、票が入ったものが61事業あり、5票が入ったものが1番多い。この結果を参考にして、その中からこの外部評価委員会で決めるということになるのかなと思う。

先ほど事務局から話があったが、選定のしかたとしては、市民から3票以上入った事業が14事業あるので、その中からそれぞれ、各委員に投票していただき、その結果をもとに次の外部評価委員会で決めるということかと思う。

選定について事務局から話があったが、いかがか。意見等有れば発言を。

福島委員

5票から3票入っている事業が資料4の何番の事業に該当するのか示してもらえば助かる。

事務局

※資料4「平成25年度行政評価対象事業」と別紙1「平成25年度市民が選んだ外部評価対象事業」について対応している番号を示す。

委員長

以上の説明でよいか。

福島委員

よい。

坂田委員

得票数の一番多い、中心市街地活性化推進事業というのは、今のところ予算がついてないということか、去年は無かったが平成25年度の分をいくらつけるかを考えるのか。

事務局

平成24年度は無かったが、平成25年度に事業費が計上されており、評価結果を平成26年度の事業実施・予算につなげていくということで、今回評価対象事業ということで記載している。

委員長

平成25年度の予算はいくらか。

事務局

100万円。

事務局

◆◆事務事業評価シートを配布◆◆

委員長

選定についての意見・質問はないか。

3票以上の事業について事務事業評価シートが配られたが、事務局の案にあったように、14事業の中から6事業を選ぶということになると、ある程度、事業の内容についてもう少し事前にわかったほうがよいと思うので、簡単に事務局の方から説明してもらえたらと思うが。

事務局

◆◆事務局から事務事業評価シートに従って説明◆◆

委員長

ちなみに、何人の市民から投票していただいたのか。

事務局

22名。

委員長

延べ何票か。

事務局

119票。

委員長

今、事務局の方から3票以上の票が入った事業について、全部で14事業のあらまし、平成24年度の実施結果の状況、それから、平成25年度の現時点での実施状況について、各委員の選定の参考になるようにということで、補足説明があったが、これについて、質問・意見等はないか。

今、全体の説明があったが、なおもう少し補足することはないか。例えば、先ほどの中心市街地活性化推進事業のように、去年は予算がなかったが、平成24年度も事業を実施したように記載されているが、市の予算とは別のところで行ったということか。

事務局

地域雇用創造協議会の事業として行った。

委員長

平成25年度は市の予算で継続か。

事務局

地域雇用創造協議会は無くなっているため、緊急雇用対策事業を活用して行っている。

委員長

デジタル防災無線はどうか。

事務局

前倒しで進んでいることもあり、聞いた段階では8月あたりには本体工事の入札に入るスケジュールで進んでいるとのこと。計画を作った時は、そこまで早くいくという予定ではなかった。

委員長

この事業は、外部評価より先に進んでいる可能性があるということか。

事務局

外部評価の時点にはもう工事の入札を行い、議会で議決をもらえれば契約出来る状態となっていると思われる。

8番の競艇場施設耐震化事業についても、基本計画・基本設計を発注して策定している段階である。

委員長

8番の競艇場施設耐震化事業は平成25年3月、昨年度に発注して、基本計画・基本設計を今作成中で、平成25年度に予算が84,000千円計上されて、これは設計の費用ということか。

事務局

そのとおり。

委員長

前年度の事業をあまり変えることなく、作りかえるものでなければ事業はどんどん時間が経てば進んでいく。

委員長

今の個別の事業について各委員において何かわからないところはないか。

それでは、先に事務局の方から説明があったように、市民から寄せられた得票数の多いものの方から、3票以上入ったこの14事業の中から、各委員に投票をいただき、その結果に基づいて、次の外部評価委員会で外部評価を行うべき6つの事業を決めたいと思うが、よいか。

それでは、そのように決めていきたいと思う。

選定については、先ほどあったように、6つの事業を選んで7月15日（月）までにメールで事務局に回答をお願いします。他になにか、ないか。なにもなければ、事務局にお返しする。

事務局

◆◆第2回の外部評価委員会の開催について事務連絡◆◆